

「7才の交通安全プロジェクト」 こくみん共済 coop × コープ共済連 全国の小学校に横断旗 17,929 本を寄贈！

こくみん共済 coop 〈全労済〉（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事 理事長：打越 秋一）と
コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会 代表理事 理事長：笹川 博子）は、当会が展開する
「7才の交通安全プロジェクト」の一環として、2025 年 9 月に全国 378 校の小学校へ横断旗 17,929 本を
寄贈しました。また、12 月 8 日(月)には寄贈先の一つである江東区立有明西学園で寄贈式と子どもの交
通安全に関する意見交換会を行いました。

当会とコープ共済連ではマイカー共済を通じて、引き続き、子どもたちが交通事故に遭わない社会を目
指し、取り組んでまいります。



小学校での横断旗寄贈の様子

左:こくみん共済 coop 蛭田 美幸 常務理事 中央:江東区立有明西学園 井熊 豪 校長 右:コープ共済連 石川 勝也 常務理事

井熊校長よりいただいたコメント

本学園（江東区立有明西学園）では、交通事故から児童を守るために、区のシルバー人材センターの方による交通誘導や保護者ボランティアによるスクールガードなど、さまざまな取り組みを行っています。

有明西学園でも数件の交通事故が発生しており、問題意識を持っています。また、児童の年齢が上がるにつれて行動範囲も広がり、自転車で移動する機会も増えていきます。このような状況の中で、「7才の交通安全プロジェクト」は、重要な取り組みであると考えています。寄贈いただいた横断旗や教材を活用しながら、児童や保護者などに交通安全への意識が広がることを期待しています。

＜こくみん共済 coop とコープ共済連の共創活動＞

こくみん共済 coop とコープ共済連は、消費生活協同組合法にもとづき厚生労働省の認可を受けて設立された協同組合であり、地域社会の課題などに対して連携しながら、より豊かで安心できる社会づくりに向けて共済事業を行っています。

コープ共済連会員生協（128生協）では、当会の「お車の補償」である「マイカー共済」を取り扱っており、組合員の安心なカーライフのためのお役立ちを行っています。また、コープ共済連会員生協組合員の「マイカー共済」見積もり1件につき、公式キャラクターがコラボした「ピットくん・コーすけコラボ横断旗」を寄贈しています。

これからも、こくみん共済 coop とコープ共済連は、地域社会に貢献する協同組合として社会課題の解決に寄与できる「共創活動」を実施してまいります。



公式キャラクター
ピットくん・コーすけコラボ横断旗

＜7才の交通安全プロジェクトとは＞

小学校にあがり行動範囲が広がる7才児は、大人よりも目線が低く、注意力が育まれていないために、歩行中の交通事故による死傷者数が突出して多いというデータがあります（公益財団法人交通事故総合分析センター調べ）。当会ではこのデータに着目し、未来ある子どもたちを交通事故から守るため、交通事故抑制に取り組んでいます。

7才の交通安全プロジェクト（公式サイト URL）<https://www.zenrosai.coop/anshin/7pj.html>

＜7才の交通安全プロジェクト これまでの主な取り組み＞

1. 横断旗の寄贈

共済商品の利用を社会課題の解決にも繋げるため、2020年6月より「マイカー共済」のお見積もり1件につき、1本の横断旗を寄贈する取り組みをスタートしました。これまでに179万本以上（※）の横断旗を全国の児童館・小学校などへ寄贈することができました。※ピットくん・コーすけコラボ横断旗含む

2. 金沢大学との共同研究の実施

2019年11月から、金沢大学との共同研究をスタートし、7才児を中心に子どもたちの目線や行動を調査して、交通事故から子どもを守るための具体的な実験・分析と改善に取り組んでいます。

3. 「私のまちの7才の交通安全ハザードマップ」を公開

こくみん共済 coop が金沢大学・藤生教授と開発。お出かけ前に、これから通る道で過去に起こった事故の情報を調べたり、私たちのまちをより安全なまちにするために、危ない場所や交通安全の取り組みを行っている場所を投稿することができます。ご家庭や学校での交通安全教育にお役立ていただければ幸いです。



（公式サイト URL）<https://www.zenrosai.coop/stories/7pj/hazardmap/>

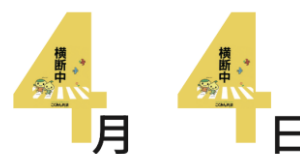
4. 4月4日を「こども見守り活動の日」と制定

さらなる取り組みの普及を目的に、当会は4月4日を「こども見守り活動の日」として記念日制定しました。（一般社団法人 日本記念日協会 認定）横断旗の寄贈をはじめとした活動を通じて、「こども見守り活動」を継続して応援していくとともに、多くの方の目に留まり、この活動への理解と応援の声が集まるような取り組みを拡充してまいります。

※2025年4月2日リリース：

全国1,500名の生活者（大人）に「子どもと交通安全にまつわる実態・意識調査」を実施

https://www.zenrosai.coop/library/news_pdf/news-communication_667.pdf



5. 交通安全デジタル絵本を公式サイトで公開

子どもと親の交通安全意識を高めることを目的に、親子で楽しみながら交通安全について学ぶことができるデジタル絵本「ふしぎなふしぎなマジカルメガネ」を公式サイトで公開しています。

＜こくみん共済 coop＞

正式名称：全国労働者共済生活協同組合連合会

たすけあいの生協として1957年9月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万一に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、こくみん共済 coop は、「たすけあい」の考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」にむけ、皆さまと共に歩み続けます。

◆こくみん共済 coop たすけあいの輪のあゆみ：<https://www.zenrosai.coop/web/ayumi/>



国連は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標（SDGs）に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、2025 年を国際協同組合年（International Year of Cooperatives：IYC）に決めました。

こくみん共済 coop は IYC2025 に賛同しています。

<https://www.zenrosai.coop/zenrosai/profile/kokusai/iyc/2025.html>

たすけあいの輪をむすぶ

＜リリースに関する問い合わせ先＞こくみん共済 coop SDGs・ブランド戦略部

〒151-8571 東京都渋谷区代々木2-12-10 電話：03-3299-4232／Email:koho@zenrosai.coop

＜ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先＞

株式会社ユース・プランニング センター 担当：藤井、河名、川上

Tel:03-6821-8699 / Fax:03-6821-8869

藤井:090-7900-7866 / s-fujii@ypcpr.com

河名:090-7900-2759 / k-kawana@ypcpr.com